理　由　書

１　令和７年５月３０日（金）までに申込書を提出できない理由（☑をつけてください。）

□　住宅被害認定結果の再調査を行っている

【再調査申請日：　　年　　月　　日】

□　入院等により申込手続ができない（【記入欄】に入院期間等をご記入ください）

□　その他（【記入欄】に詳細をご記入ください）

|  |
| --- |
| 【記入欄】 |

２　住所等

|  |  |
| --- | --- |
| 住所（被災時） |  |
| 現在の居住地 | 住 所 ：  |
| 現在の居住地について、下記に☑をつけてください。□ 自宅　　　□ 民間賃貸住宅　　　□ １次避難所□ ２次避難所（旅館・ホテル）　□ 県外公営住宅　□ 親戚知人宅□ その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 世帯数 | （世帯） | 人数 | （人） |
| 連絡先 | 　　　　　　　　　　　　 【緊急連絡先】 |

３　被災した住宅の状況（☑をつけてください。）

□　全壊、全焼又は流失

□　半壊（大規模半壊・中規模半壊含む）

　　　　　　□　土砂、流木等の流入により生活の空間が確保できない状態

□　屋根、外壁の損傷により雨風をしのぐことができない状態

□　住家への浸水により耐えがたい悪臭がしており生活に支障が生じている状態

　　　　　　　□　災害救助法に基づく応急修理を併用予定、若しくは応急修理中

□　令和６年能登半島地震において入居した応急仮設住宅が床上浸水被害を受けた

□　準半壊

□

二次災害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフラインが途絶している、地滑り等により避難指示等を受けているなど、長期にわたり自らの住宅に居住できないと市町長に認められた。

□　一部損壊

□　被害なし

令和　　年　　月　　日

　　石川県知事　馳　浩　様

　以上の記載内容については、事実と相違ありません。

　　　　申込者氏名

※申込者氏名は、自署又は記名押印をしていただくようお願いいたします。